



世界に求められる理想的な企業へ。

SCALA GROUP

2021年6月期 決算説明資料

株式会社スカラ 2021年8月16日

目次 CONTENTS

P 01 ▶ 13 **1. 決算概況**

P 14 ▶ 26 2. 事業セグメントごとの概況

P 27 ▶ 36 3. トピックス (2021年4月以降)

1. 決算概況 スカラグループの事業概要

- IT/AI/IoT/DX事業を中心とするポートフォリオを通じて、価値創造と社会問題解決を実現する

IT / AI / IoT / DX



カスタマーサポート



人材・教育



EC



投資・
インキュベーション



1. 決算概況 事業セグメント

開示セグメント	グループ会社	事業内容
IT/AI/IoT/DX事業	<ul style="list-style-type: none"> 株式会社スカラコミュニケーションズ 株式会社スカラサービス 	SaaS/ASPサービス提供
	<ul style="list-style-type: none"> 株式会社スカラネクスト 	SaaS/ASPサービスの開発、オフショア開発
	<ul style="list-style-type: none"> 株式会社コネクトエージェンシー 	クラウド型PBXサービス
	<ul style="list-style-type: none"> 株式会社Retool 	クラウド活動管理ツールの企画・開発・販売
	<ul style="list-style-type: none"> 株式会社ソーシャルスタジオ 	行政・自治体のDXやSDGs推進
カスタマーサポート事業	<ul style="list-style-type: none"> 株式会社レオコネクト 	カスタマーサポート（コールセンター運営等）のコンサルティング
人材・教育事業	<ul style="list-style-type: none"> 株式会社アスリートプランニング 	人材採用（新卒採用、中途採用）支援等
	<ul style="list-style-type: none"> 株式会社フォーハンズ 	幼児教育、コミュニティ開発支援等
	<ul style="list-style-type: none"> 株式会社スポーツストーリーズ 	運動教育、スポーツ教室運営等
EC事業	<ul style="list-style-type: none"> 株式会社スカラプレイス 	対戦型ゲームのトレーディングカード売買ECサイトの運営
投資・インキュベーション事業	<ul style="list-style-type: none"> 株式会社スカラ 	グループ本社・持株会社機能・投資事業
	<ul style="list-style-type: none"> 株式会社スカラパートナーズ 	イノベーション・インキュベーション・インベストメント
	<ul style="list-style-type: none"> ジェイ・フェニックス・リサーチ株式会社 	価値創造経営支援（アナリストレポート・統合報告書作成、ファンド運営支援）
	<ul style="list-style-type: none"> 合同会社SCLキャピタル 	投資ファンド運営
	<ul style="list-style-type: none"> SCSV1号投資事業有限責任組合 	投資ファンド

中期経営計画 COMMIT5000 概要

■ 2025/2030年 目標

	売上収益 目標	営業利益 目標
2025年 6月期	1,000 億円	100 億円
2030年 6月期	5,000 億円	500 億円

達成に向けた3つのセグメント

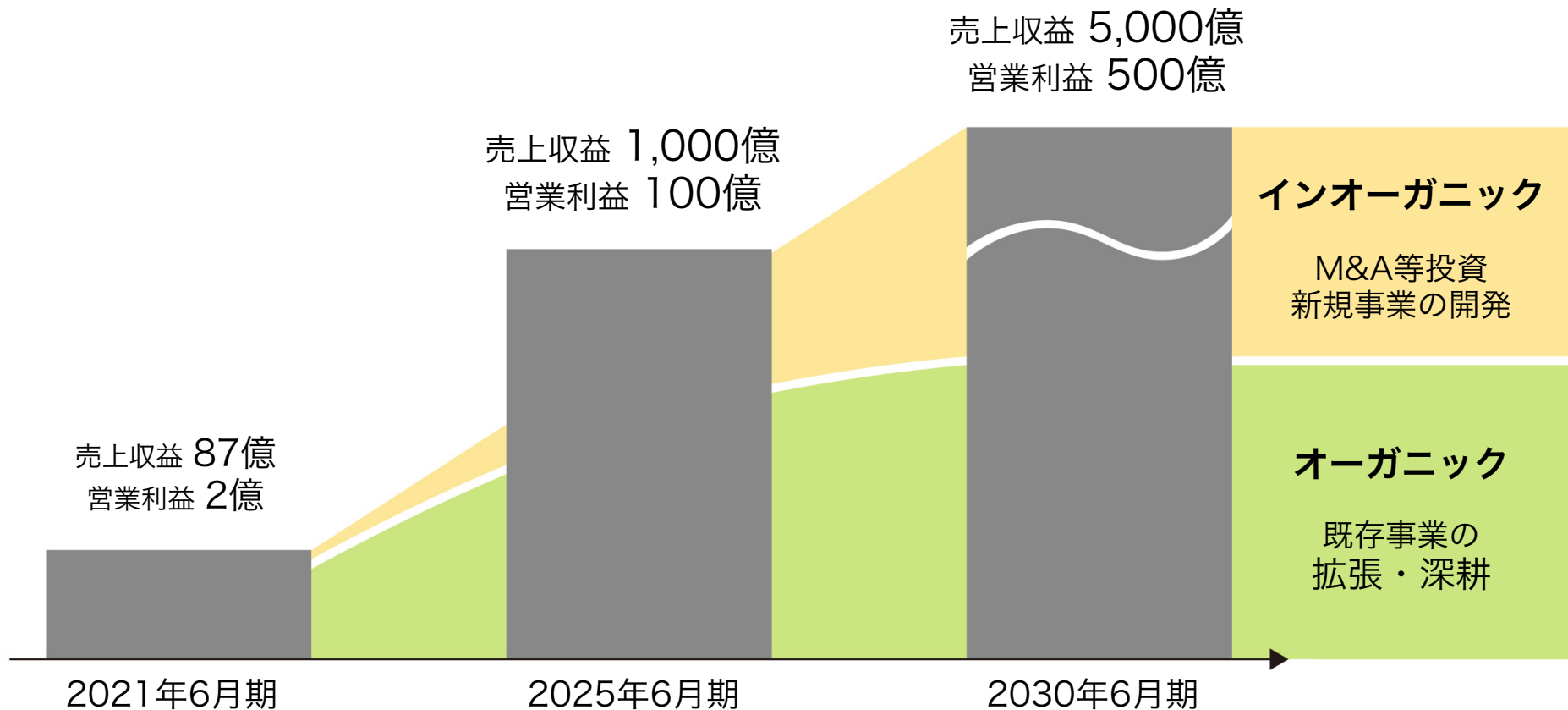
社会問題解決

価値創造経営支援

IT/AI/IoT

中期経営計画 COMMIT5000 概要

- オーガニック成長とインオーガニック成長の両輪により達成を目指す



1. 決算概況 中期経営計画 COMMIT5000 進捗

■ これまで (2020年6月期まで)

- ・創業から30年、IT環境の大きな変化に柔軟に対応しながら土台を構築
- ・ここ10年で売上規模を約10倍に成長させてきた

■ 現在 (2021年6月期)

- ・ソフトブレーン株式売却に伴い、同社事業が非継続事業となったことで売上・営業利益は減少
- ・ただし、株式売却益として多額のキャッシュインを確保済み
- ・大きな事業展開、新たな事業の開発、投資・M&Aの仕込みに注力

■ 今後

- ・中期経営計画達成に向け、これまで仕込んできた種、これから仕込んでいく種が花開くことが必要
- ・これらの種を連鎖的に開花させるべく、着実に事業展開の取り組みを推進

中期経営計画 フォローアップの詳細

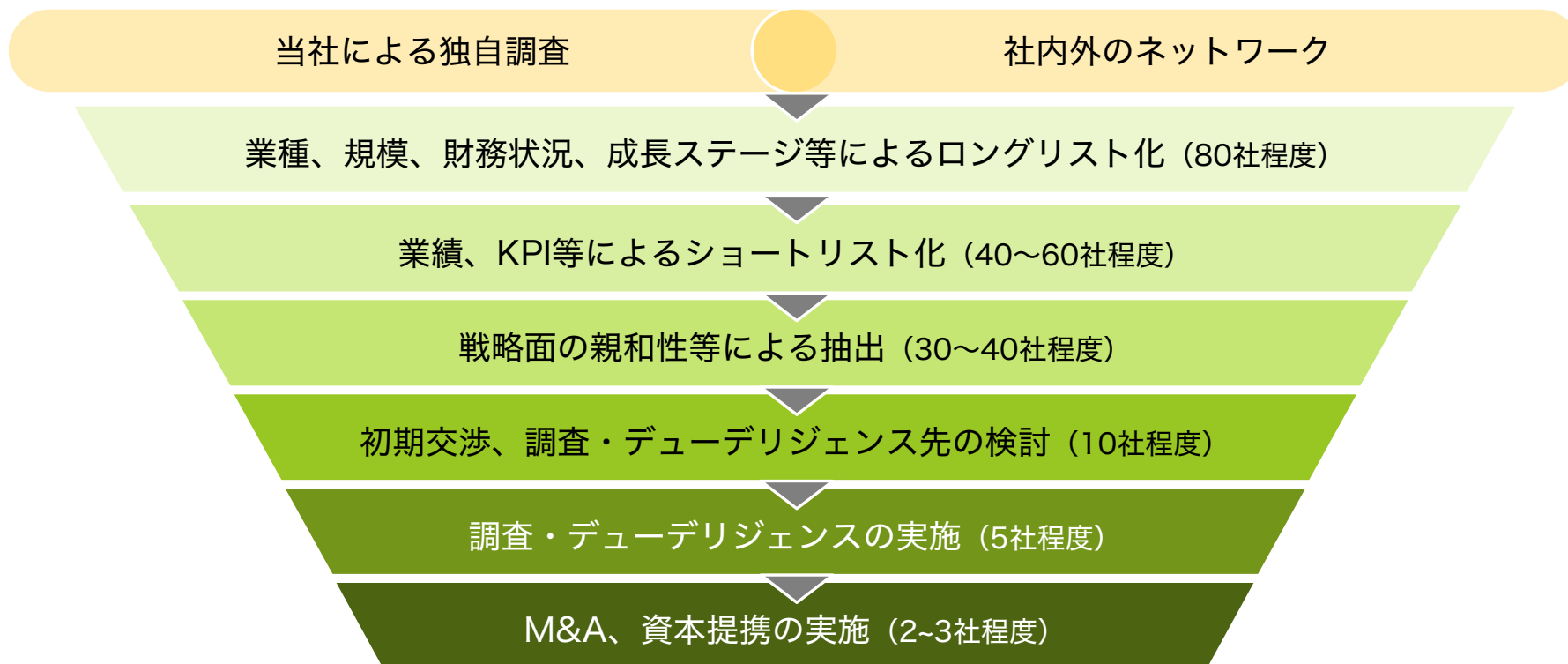
スカラグループは、DXの対象となる各業界の現状の構造を
再定義することにより本質的な改善と変革を
追求することを目的として事業を進行

その内容についてまとめた「中期経営計画COMMIT5000 フォローアップレポート」を
後日開示する予定、詳細は同レポートをご参照

1. 決算概況 M&A等インオーガニックの取り組み状況









- 有望な投資先候補の発掘、調査・デューデリジェンスを継続中
- 投資が決まった段階で開示予定

投資判断プロセス（イメージ）



1. 決算概況 投資ポートフォリオ

■ 国内・海外の上場企業やスタートアップに投資

ポートフォリオ企業	事業内容	投資理由
 Branding Technology ブランディング テクノロジー 株式会社	ブランディング支援、デジタルマーケティング事業等	地方企業のブランディングを介した地方創生を展開するため
 アーキテツ・スタジオ・ジャパン 株式会社	登録建築家と加盟建設会社のネットワーキング等	共創により新規事業を開発するため
 クックビズ 株式会社	フード関連業に特化した有料職業紹介、求人サイト運営、研修等	共創により新規事業を開発するため
 xID 株式会社	マイナンバーカードを活用したデジタルIDソリューション等	行政や地方のデジタル化に関する事業を展開するため
 VALT JAPAN 株式会社	障がいのあるワーカーと就労継続支援事業所のプラットフォーム事業等	障がい者就労に関する社会課題解決事業を展開するため
 AGBIOTECH 株式会社	自然栽培関連事業、システム開発等	農業に関する社会課題解決事業を展開するため
 トゥルーバグループホールディングス 株式会社	動産評価等ABL関連サービス、M&A・事業承継支援、農業等	地銀など地域金融を介した地方創生を展開するため
 MyanCare Co., Ltd.	東南アジアにおける遠隔医療サービス等	医療に関する社会課題解決事業を東南アジアで展開するため

1. 決算概況

連結決算概要(IFRS)セグメント別の売上収益・営業利益

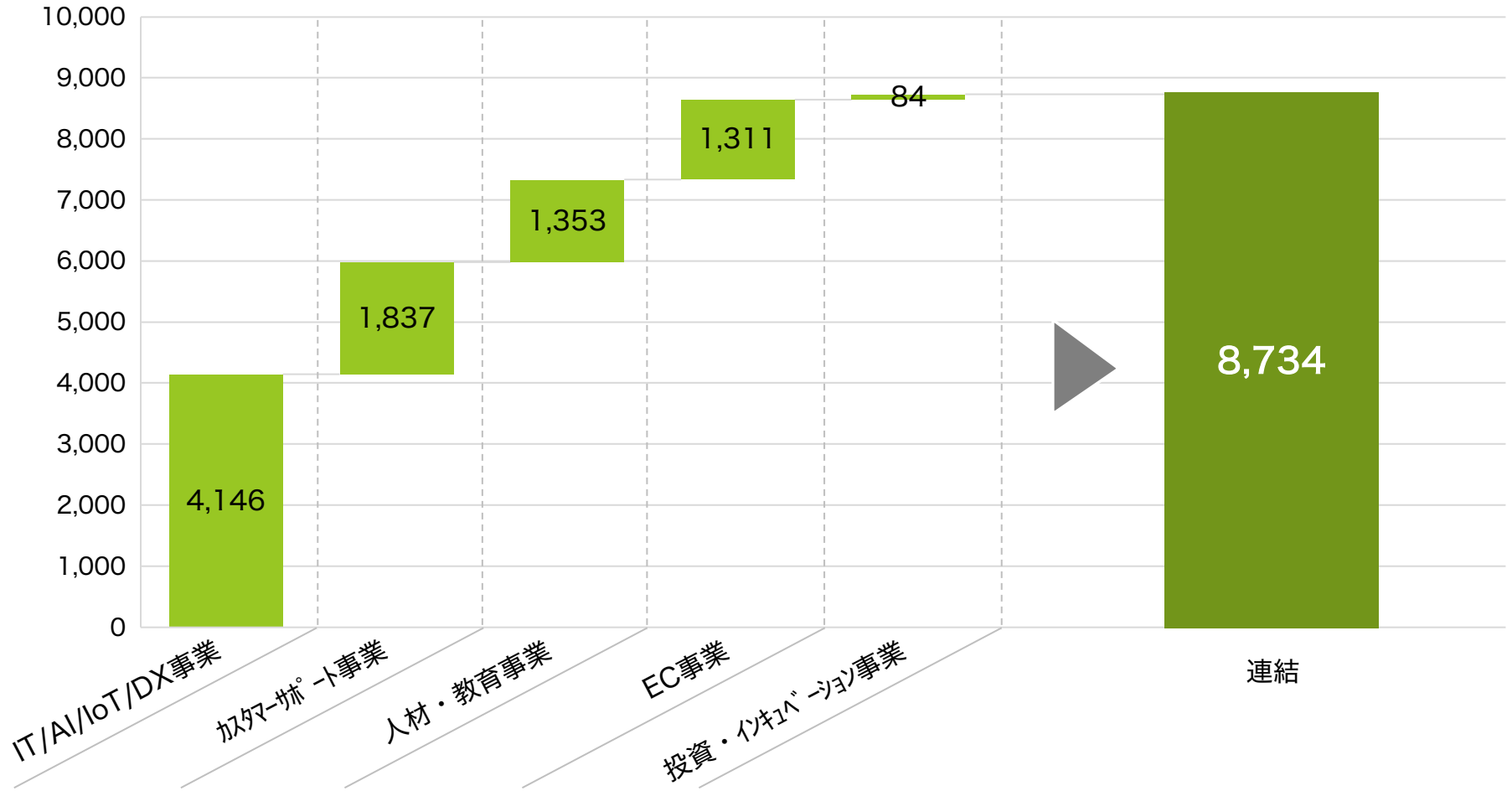
[単位：百万円]

	2020年6月期 通期			2021年6月期 通期			前年同期比	
	売上収益	営業利益	営業利益率	売上収益	営業利益	営業利益率	売上収益	営業利益
連結	7,624	227	3.0%	8,734	220	2.5%	14.6%	△ 3.0%
IT/AI/IoT/DX事業	4,123	832	20.2%	4,146	756	18.2%	0.6%	△ 9.1%
カスタマーサポート事業	2,261	29	1.3%	1,837	△ 12	△ 0.7%	△ 18.8%	△ 142.1%
人材・教育事業 ※	216	△ 139	△ 64.6%	1,353	△ 144	△ 10.7%	-	-
EC事業	986	95	9.6%	1,311	162	12.4%	33.0%	71.3%
投資・ インキュベーション事業	37	△ 383	△ 1029.5%	84	△ 387	△ 457.4%	127.6%	△ 1.1%

注記：人材・教育事業について、2020年6月期 通期の数値は2020年4～6月における数値のみ（※）

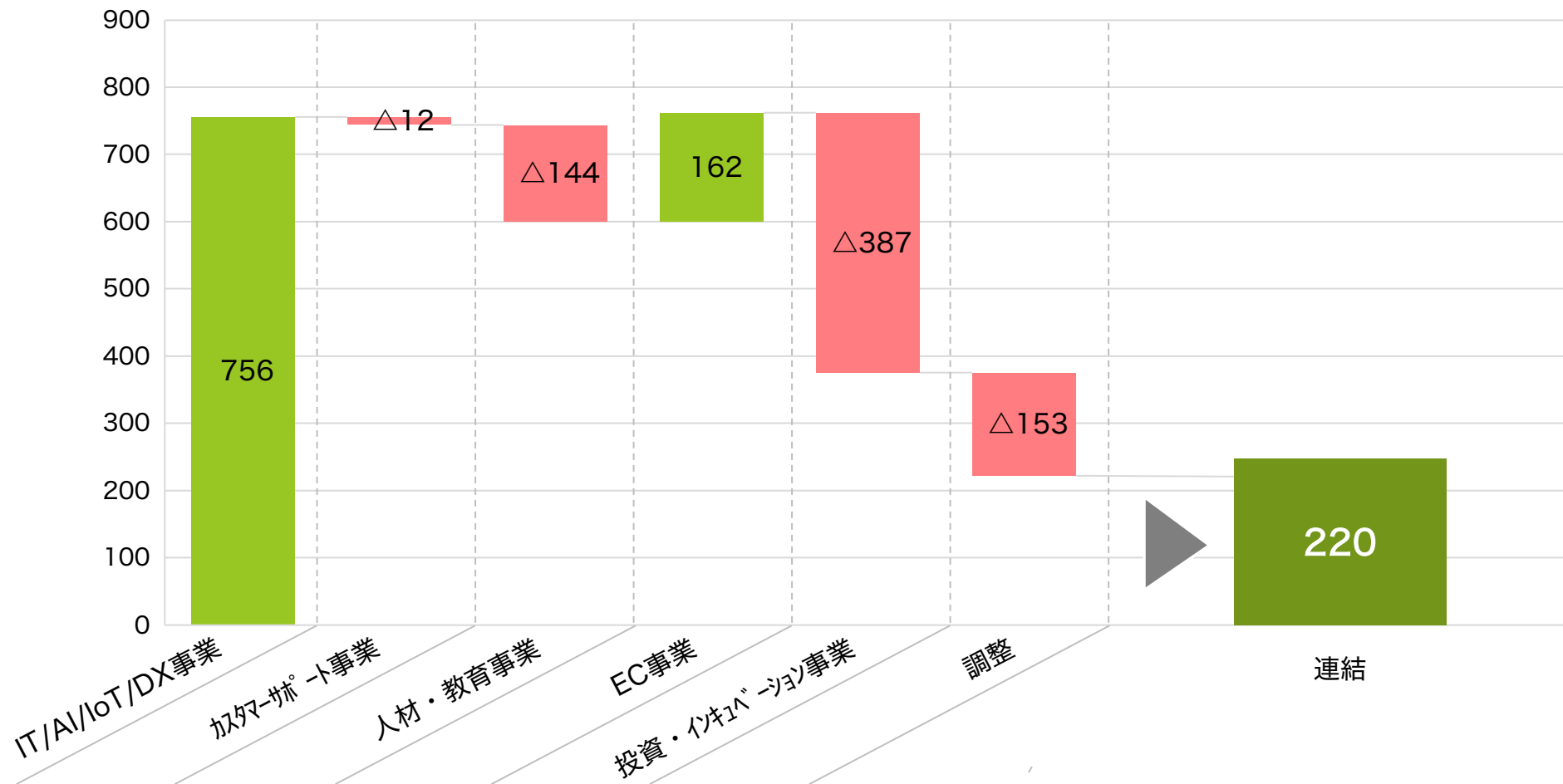
1. 決算概況 セグメント別の内訳：売上収益 (IFRS)

売上収益 [単位：百万円]



セグメント別の内訳：営業利益 (IFRS)

営業利益 [単位：百万円]



1. 決算概況 業績予想 (連結)

[単位：百万円]

	2021年6月期 (実績)	2022年6月期 (予想)	増減率
売上高	8,734	12,000 ~ 20,000	37.4 % ~ 129.0 %
営業利益	220	450 ~ 1,200	104.2 % ~ 444.6 %
営業利益率	2.5 %	3.8 % ~ 6.0 %	-
税引前利益	188	400 ~ 1,150	112.1 % ~ 509.8 %
税引前利益率	2.2 %	3.3 % ~ 5.8 %	-
当期利益	3,225	300 ~ 800	△90.7 % ~ △ 75.2 %

目次 CONTENTS

P 01 ▶ 13 1. 決算概況

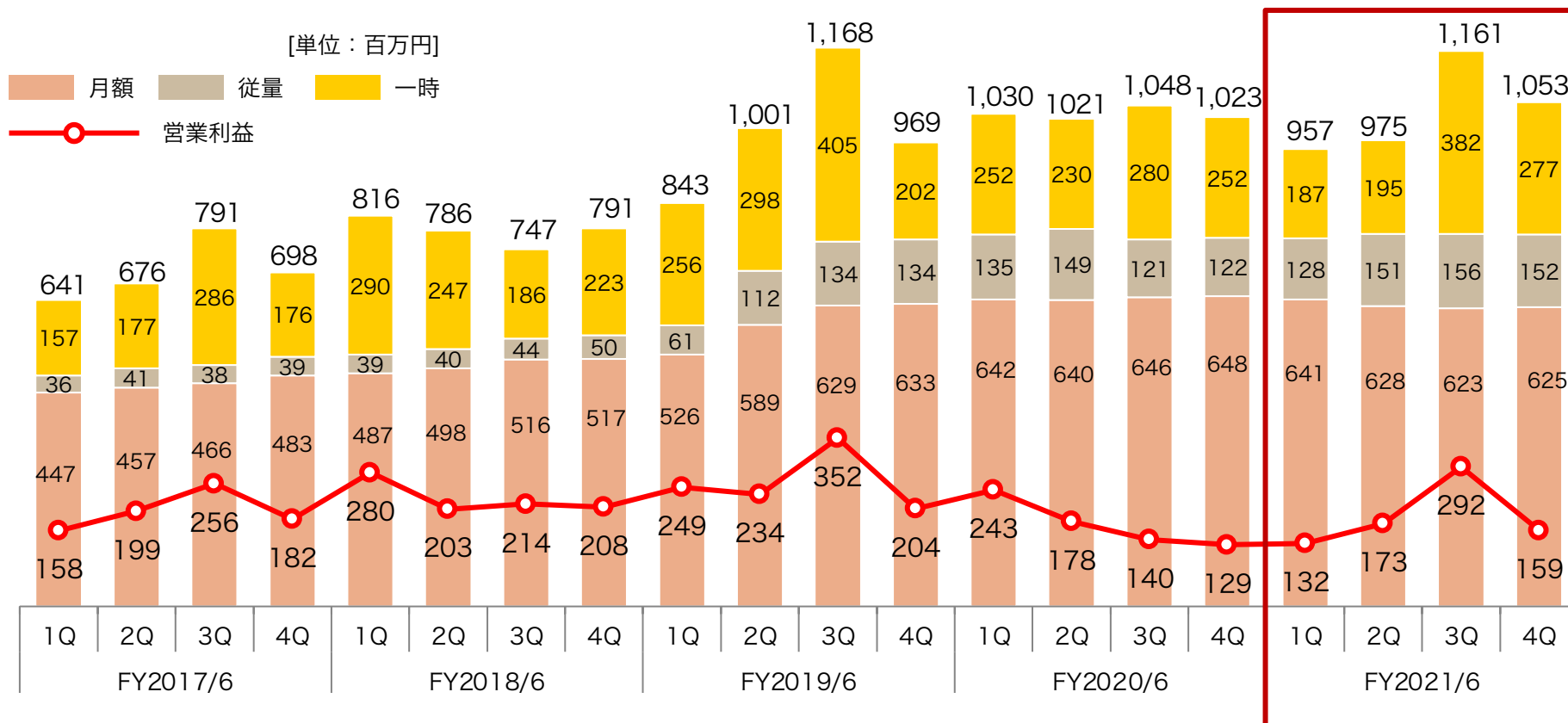
P 14 ▶ 26 **2. 事業セグメントごとの概況**

P 27 ▶ 36 3. トピックス (2021年4月以降)

2. 事業セグメント
ごとの概況

IT/AI/IoT/DX事業 (売上収益・営業利益の推移)

- コロナ禍においても、月額・従量のストックは安定的に推移
- 個別の開発案件も獲得、今後も大型案件の受託を目指す



2. 事業セグメント
ごとの概況

IT/AI/IoT/DX事業 (今後の取り組み)

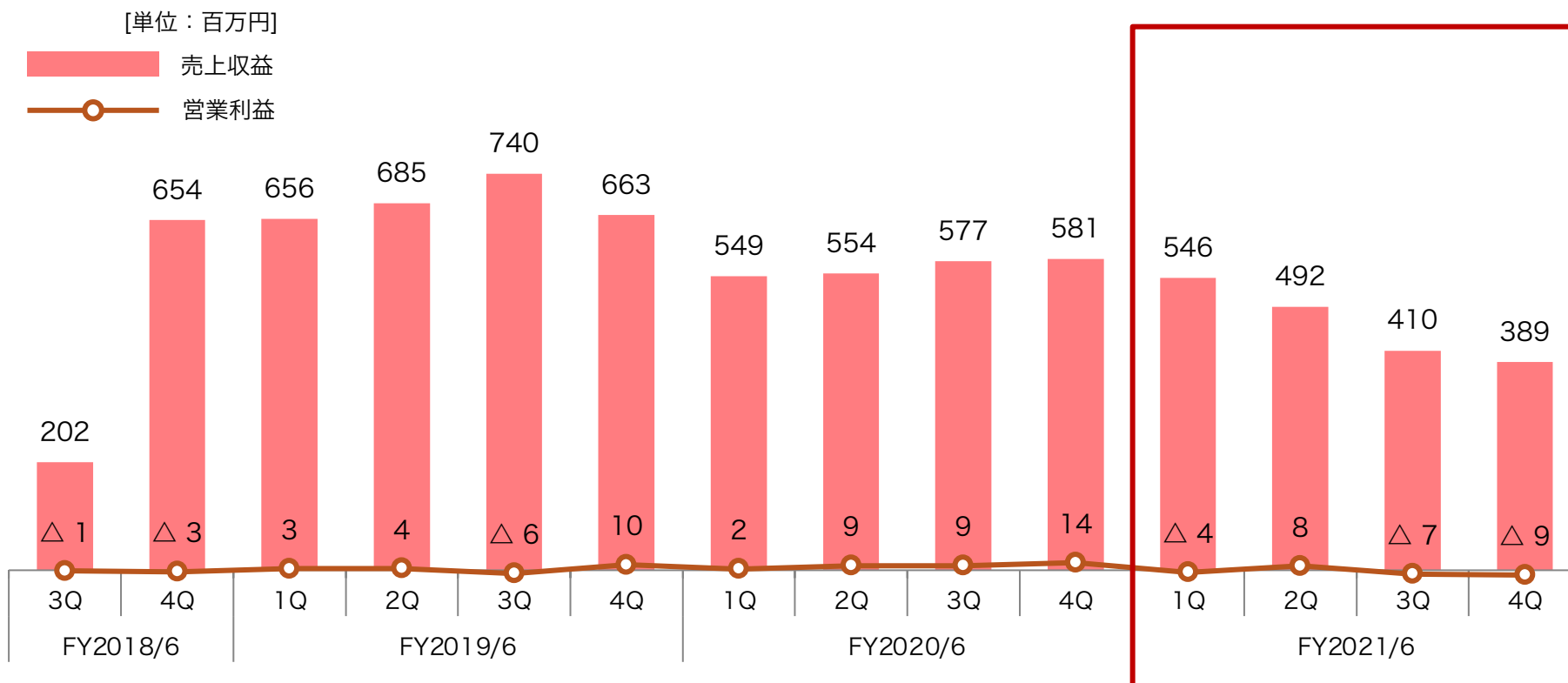
- 新サービスや他事業をフックに新規契約を獲得し、ストックを厚くする
- 個別でも大型開発案件や新規事業につながる案件の獲得に取り組む

	2021年6月期 (実績)	2022年6月期 (予想)	2025年6月期 (予想)
i-シリーズ 単価 約10万円/月 解約率7%未満	2,401件	2,550件	3,000件
エンタープライズ 単価 約30万円/月 解約率2%未満	165件	190件	250件
共創 単価 200万円/月超 解約率0%	27件	35件	100件

2. 事業セグメントごとの概況

カスタマーサポート事業 (売上収益・営業利益の推移)

■ コロナ禍により、従来型のコールセンター業務の規模は縮小基調が継続



カスタマーサポート事業 (今後の取り組み)

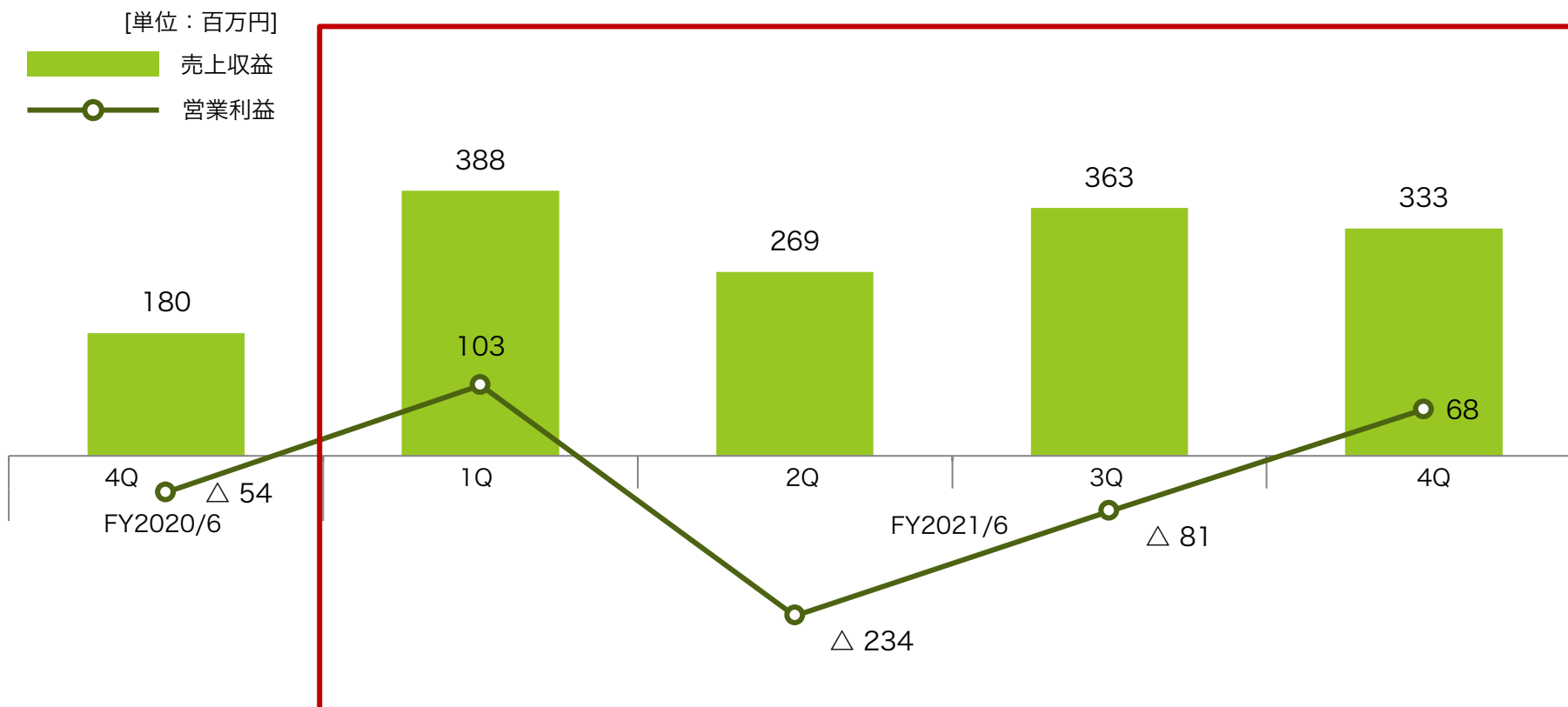
- カスタマサポート領域のサービスの付加価値を高めていく
- 具体的には、利益率の高いコールセンターの構築と、スカラグループの商材と掛け合わせ、利便性や生産性等を高めたカスタマーサポートを展開していく

	2021年6月期 (実績)	2022年6月期 (予想)	2025年6月期 (予想)
コンサル対象 コールセンターの 席数	300席	200席	100席
内製コールセンター の席数	0席	50席	500席
カスタマーサポート の獲得契約数	250件	300件	500件

2. 事業セグメント
ごとの概況

人材・教育事業 (売上収益・営業利益の推移)

- 人材採用支援や教育はコロナ禍の影響を受けた
- 営業のテコ入れや人材紹介の強化など対策が奏効し、マイナス分を補完



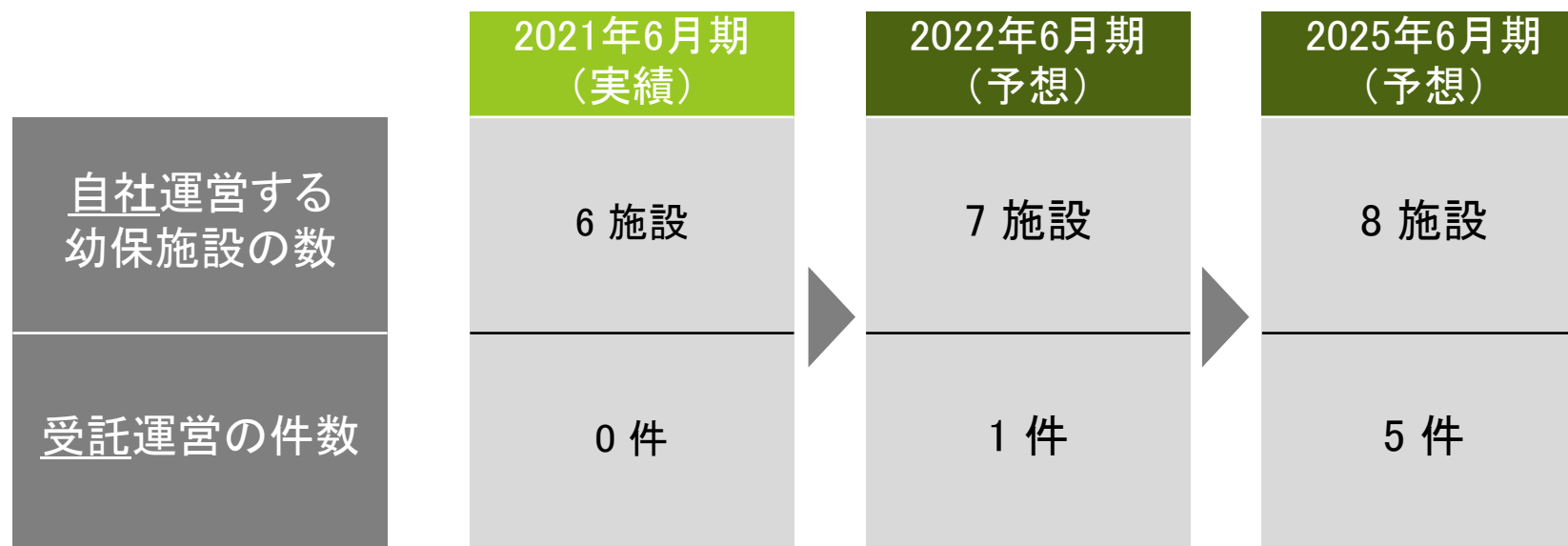
人材・教育事業（今後の取り組み 1）

- 新卒採用や人材紹介について、求職者の登録数拡大に取り組む
- コロナ禍により採用関連イベントの開催数は抑えた状況が改善し次第、今後は開催数拡大に取り組む

	2021年6月期 (実績)	2022年6月期 (予想)	2025年6月期 (予想)
求職者の登録数 (新卒体育会学生)	17 千人	18 千人	21 千人
求職者の登録数 (新卒女子学生)	13 千人	14 千人	22 千人
求職者の登録数 (人材紹介)	7 千人	8 千人	14 千人
採用関連イベント 開催数	72 件	80 件	110 件

人材・教育事業（今後の取り組み 2）

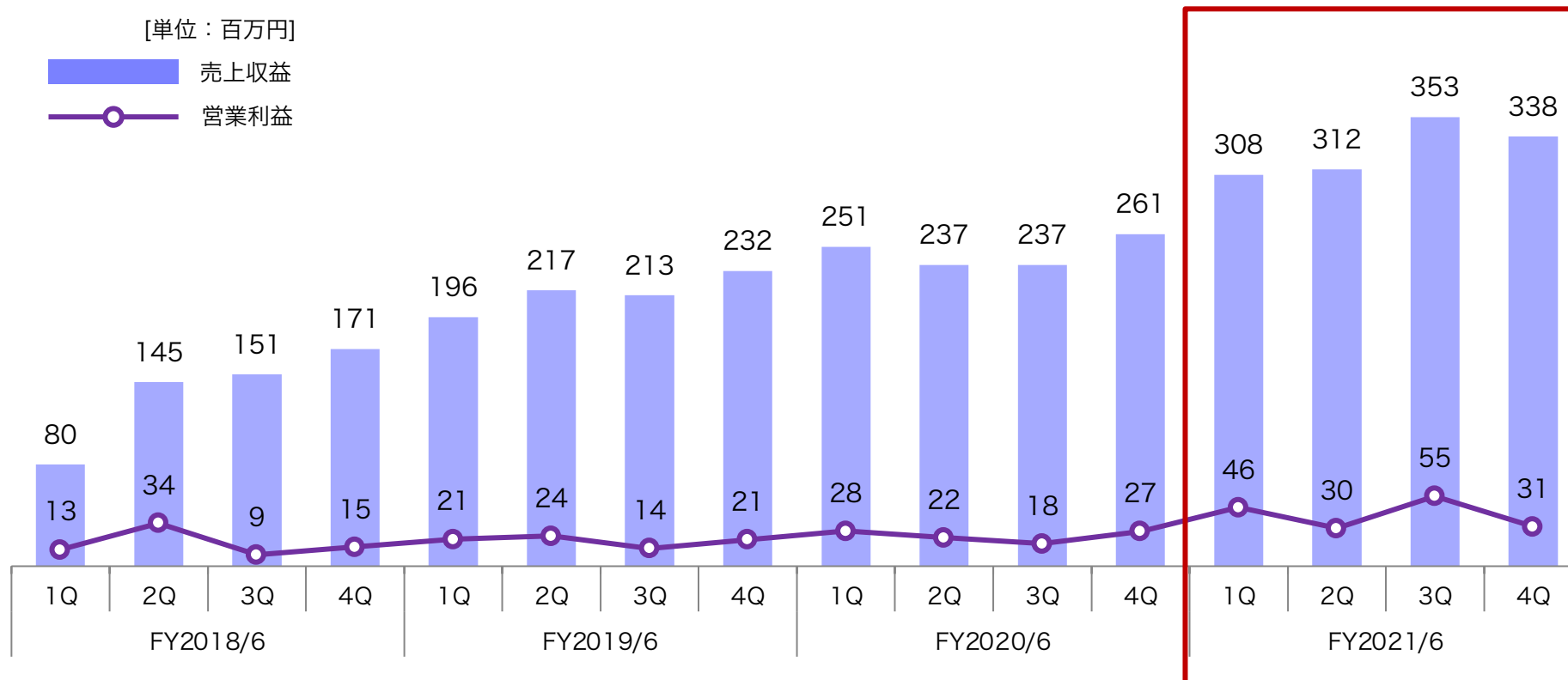
- 教育について、従前の自社運営にとどまらず、そこで培ったノウハウを生かし、受託運営への展開を進める
- これにより、自社運営の施設に縛られない、拡張性を追求する
- 教育コンテンツの開発・販売、ライセンスングなど



2. 事業セグメントごとの概況

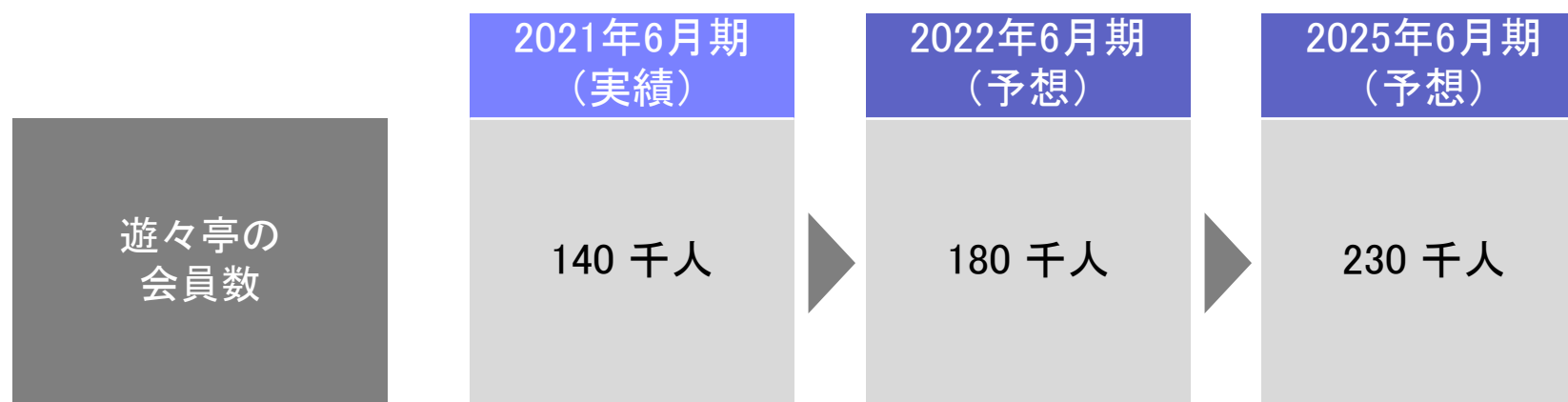
EC事業 (売上収益・営業利益の推移)

- TCGネットショップ大手として、コロナ禍の巣籠もり需要を追い風に堅調に成長
- 携帯端末への最適化等の施策も奏効



EC事業 (今後の取り組み)

- システムの継続的な改修改善、デジタルマーケティング強化を推進、これによる会員数の拡大、販売枚数の拡大に取り組む

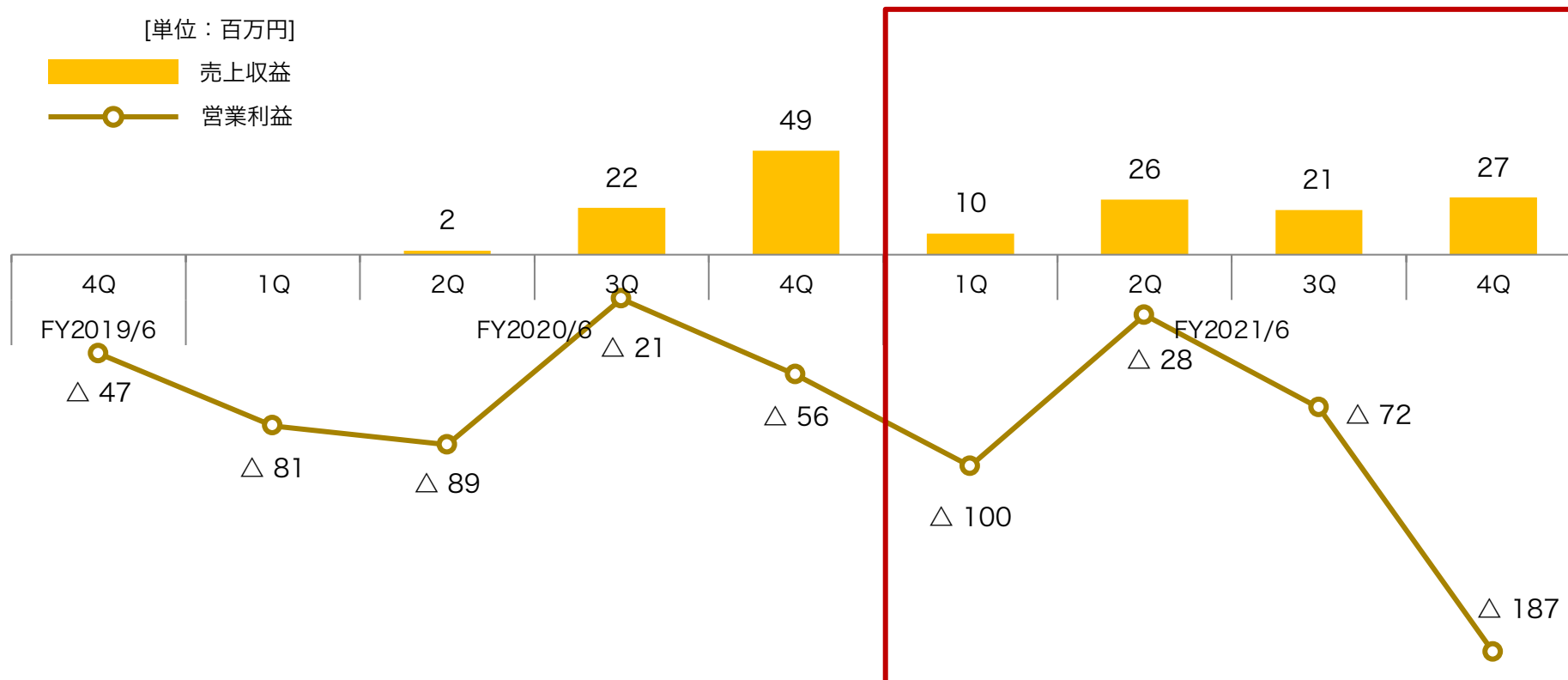


- 継続的なフルフィルメント業務の改善、システム化の推進
- 新サービスの開発、ユーザーエクスペリエンスの向上等に向け、継続的なチャレンジを実施

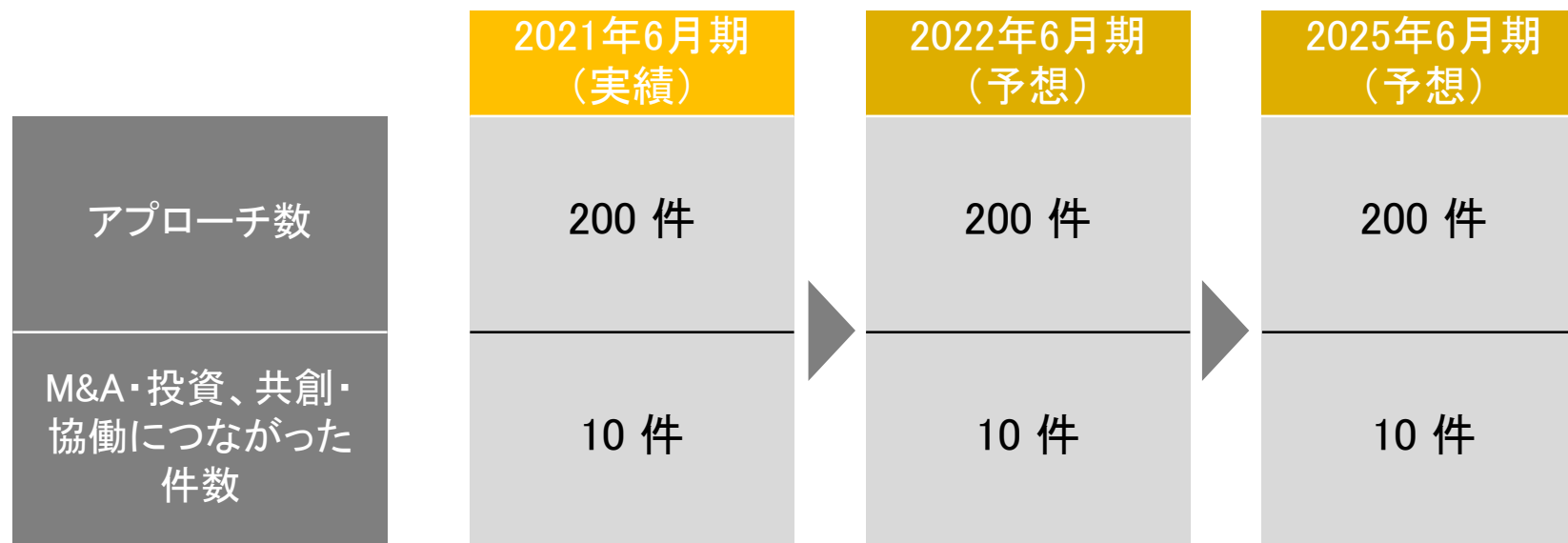
2. 事業セグメント
ごとの概況

投資・インキュベーション事業 (売上収益・営業利益の推移)

- 価値共創エンゲージメントファンドの運営等の既存事業のほか、「逆プロポ」をはじめとする新規事業を開発・リリース
- 次世代の収益源の創出に取り組む



- 年間200社程度に継続的にアプローチ
- M&A・投資のみならず、共創・協働につなげる



投資・インキュベーション事業（今後の取り組み 2）

- 2021年にローンチした「逆プロポ」の拡大と収益化に取り組む
- 今後、マッチングを進め、より広範な地方公共団体で実績を積み上げる
- マッチングをきっかけに受託開発案件の獲得につなげていく

	2021年6月期 (実績)	2022年6月期 (予想)	2025年6月期 (予想)
マッチング 成約件数	2 件	15 件	30 件
マッチングした 地方公共団体の数 (延べ数)	4 団体	15 団体	100 団体
マッチングをきっかけ とする受託案件数	1 件	3 件	30 件

目次 CONTENTS

- P 01 ▶ 13 1. 決算概況
- P 14 ▶ 26 2. 事業セグメントごとの概況
- P 27 ▶ 36 **3. トピックス (2021年4月以降)**
-

3. トピックス 株主還元：増配

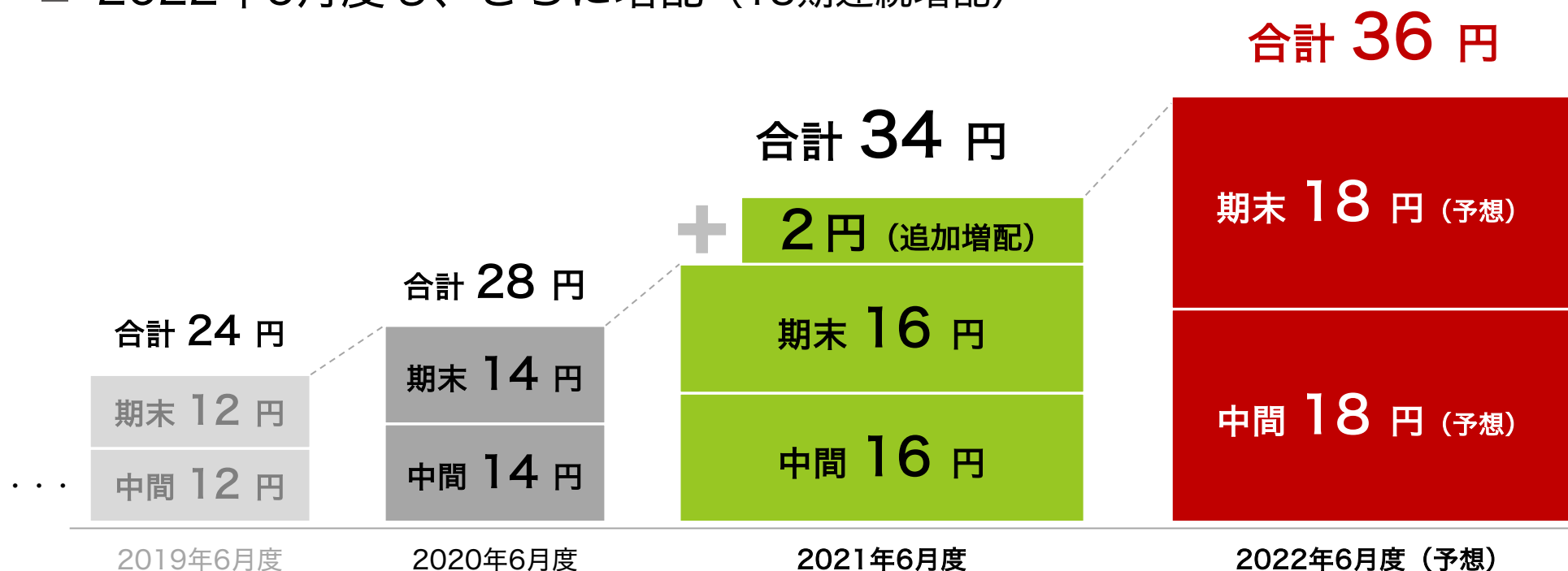
■ 2021年6月度の期末配当を追加増配（従前の配当予想から追加増配 開示済み）

- ・ 設立30周年記念として
- ・ 投資で得た利益の一部還元として

（参照）適時開示「2021年6月期 配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」

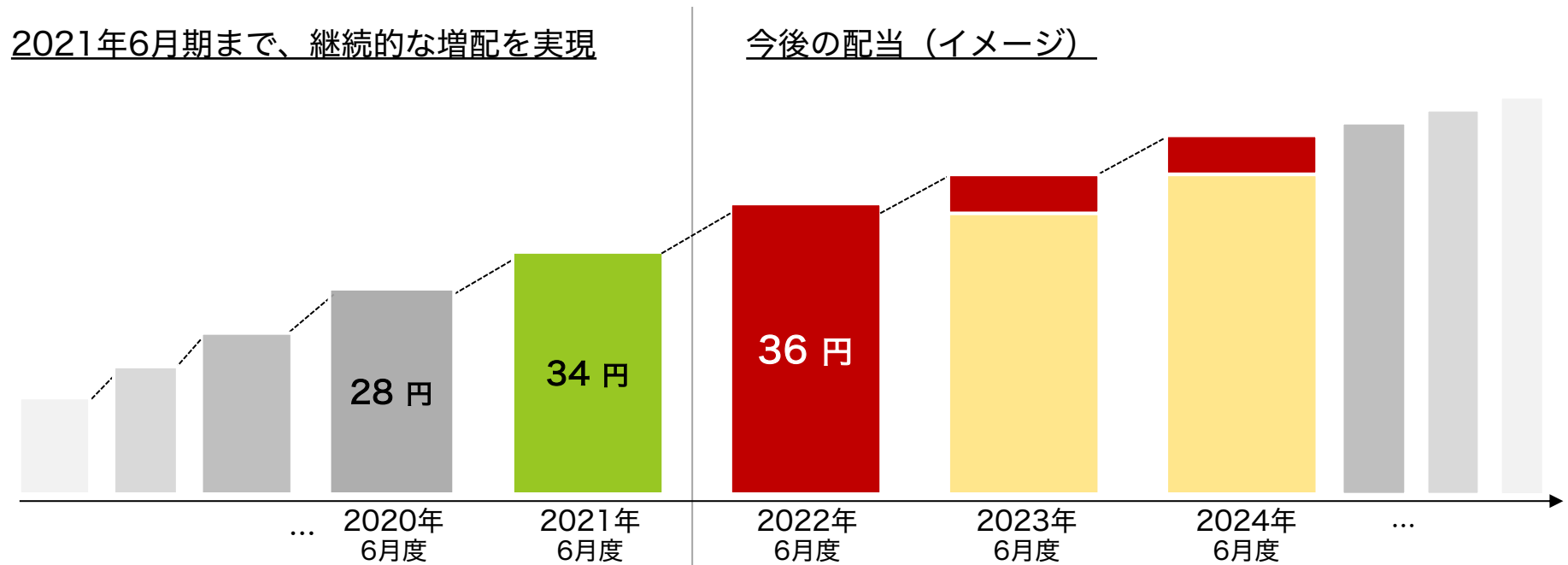
2021年5月17日付

■ 2022年6月度も、さらに増配（13期連続増配）



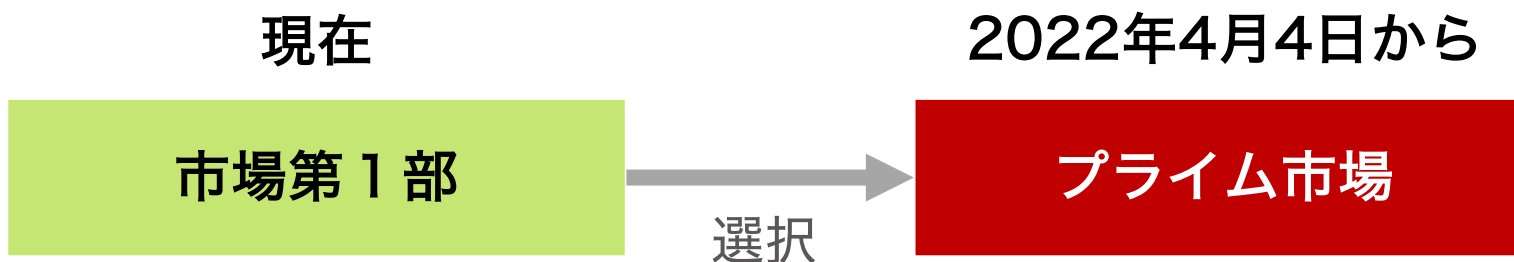
3. トピックス 株主還元：配当方針

- 株主への利益還元を重視し、増配を目指す
- 利益成長に合わせて、今後も積極的に株主への還元を行う



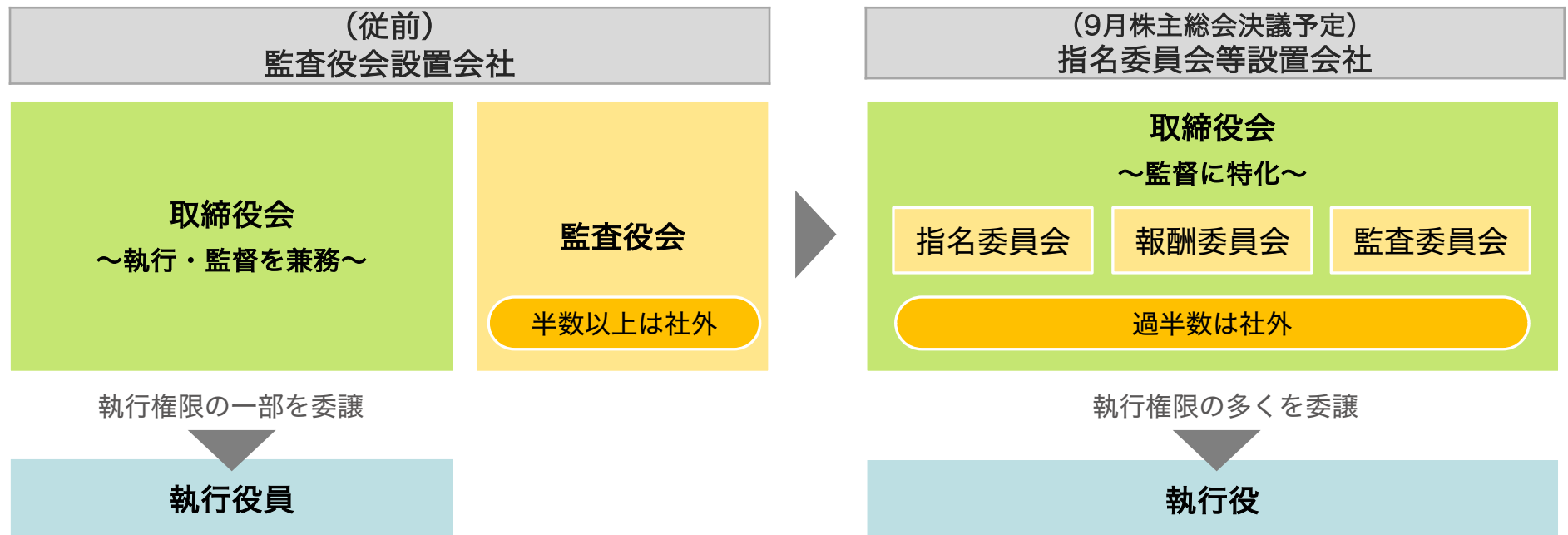
3. トピックス **あらたな市場区分：プライム市場の選択**

- 中期経営計画を実現し、資本市場の高い期待・要請に応えていくため、当社はプライム市場を選択する予定
- プライム市場の上場維持基準への適合を確認
- 本年9月に申請し、来年4月から、あらたな市場へ移行



3. トピックス 指名委員会等設置会社への移行

- 監査役会設置会社から指名委員会等設置会社へ移行
- 中期経営計画を達成し、企業価値の最大化を支える果敢な経営を実現
- 投資家利益を支える実効的かつ高い水準のガバナンスを実現



3. トピックス **資本業務提携**

トゥルーバグループホールディングス(株)との 資本業務提携および合併会社の設立

地方創生・地域産業の持続的発展を支援

同社が有するABL（Asset Based Lendingの略称、動産・債権を担保とする融資手法）に関する豊富な経験とノウハウ、日本全国の147金融機関との強固なリレーションと当社が培ったデジタルテクノロジー、自治体ネットワーク、人材活用のノウハウなどを融合

■合併会社 株式会社スカラトゥルーバ

共同で展開する農業を中心とした地方創生のさまざまな取り組みや地域産業の持続的発展の後押しの実現に向け、両社の強みを生かした全方位的な解決策を、共創により行う

3. トピックス **共同開発**

官民共創マッチングプラットフォーム「逆プロポ」 官民共創プロジェクトが始動



(株)Public dots & Company と提供する「逆プロポ」は企業が社会課題と資金を用意し、自治体がアイデアを出す、新しい官民共創サービス

■ マッチング事例

- ・ 第1弾：イーデザイン損害保険(株) × 2自治体（神戸市・滋賀県日野町）
【公募テーマ】 より安全な交通環境・社会の実現
- ・ 第2弾：(株)ワイヤレスゲート × 2自治体（大阪府枚方市・奈良県生駒市）
【公募テーマ】 公共サービスの理想と現実のギャップ

■ 現在募集事例

- ・ 第3弾：ドクターメイト(株) 【公募テーマ】 適切な夜間救急搬送モデル
- ・ 第4弾：(株)ファミワン 【公募テーマ】 妊活×まちづくりで暮らしやすい／働きやすい街
- ・ 第5弾：(株)電通国際情報サービス 【公募テーマ】 ソーシャルスコア(思いやり活動のスコア)を活用した地域づくり、関係人口の事業性評価

3. トピックス **業務提携**

クックビズ(株)との業務提携

飲食店を取り巻く環境の激変に対応すべく、持続可能な飲食ビジネスに係るDXを共創

フード産業特化の人材サービスを中心に食領域での事業開発を行なっているクックビズ(株)に対し、価値共創経営の視点でIR支援するとともに、共創して持続可能な飲食店ビジネス構築することを推進を企図して業務提携

SCSV1号投資事業有限責任組合にて第三者割当増資を引き受け



食を、世界のまんやかに。

3. トピックス システム開発

新型コロナウイルスワクチン予約に xID(マイナンバーカード)を活用 自治体に提供

(株)Public dots & Company および資本業務提携先であるxID(株)と連携し、
利用者がスマートフォン上に読み込ませたマイナンバーカードを接種予約に使えるシステムを開発

同時に、ワクチン接種に必要な紙の接種券に代えて、「xID (マイナンバーカード)」による
予約管理の実証実験を開始

■今後の展望

予約システムから派生した「自治体向け各種申請システム」の開発を進行中
マイナンバーカードをデジタル本人認証に使うことで、ワクチンのみならず
災害時の給付金申請などにおいても、即日の適正給付を目指す



3. トピックス 子会社化

(株)readytoworkの全株式を取得 新たな拠点としてネパールの開発体制の強化

ネパールの首都カトマンズに開発拠点を有し、日本国内の顧客に対してウェブシステムを軸に新規事業開発やDX推進を行っている同社を完全子会社化

ネパール国内でのITサービスの展開を見据えると同時に、当社グループは、日本、ミャンマー、ネパールの3拠点の開発体制を擁することにより、現在進めている様々なDXの開発面において、開発スピードの向上やノウハウの蓄積が可能となる体制の構築を進める



会社概要

会社名	株式会社スカラ（東証一部 証券コード：4845）	
所在地	東京都渋谷区渋谷2-21-1 渋谷ヒカリエ17F	
設立年月日	1991年12月11日	
事業内容	IT/AI/IoT/DX事業、カスタマーサポート事業、人材・教育事業 EC事業、投資・インキュベーション事業	
従業員	478名（2021年6月末時点 連結）	
平均年齢	33.4歳	
資本金	1,750百万円	
決算期	6月30日	
子会社等	株式会社スカラコミュニケーションズ 株式会社スカラパートナーズ 株式会社スカラプレイス ジェイ・フェニックス・リサーチ株式会社 株式会社フォーハンス 株式会社レオコネクト（議決権比率66%） 株式会社コネクトエージェンシー（議決権比率51%） 株式会社スポーツストーリーズ（議決権比率80%）	株式会社スカラネクスト 株式会社スカラサービス 合同会社SCLキャピタル 株式会社アスリートプランニング 株式会社Retool（議決権比率66%） 株式会社ソーシャルスタジオ（議決権比率51%）



世界に求められる理想的な企業へ。

- 本資料には将来の予測に関する記述が含まれていますが、それらの記述は、資料作成時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、その情報の正確性を保証するものではありません。様々な要因の変化等により、実際の業績とは異なる可能性がありますことを御承知おき下さい。
- 本資料の作成に当たっては、記載されている情報に誤り・遺漏等が無いよう細心の注意を払っておりますが、その情報の正確性および完全性を保証するものではありません。
- 本資料は監査法人による会計監査を受けておりません。